



2年ぶり、会場に集まって「通常総会とチェル救デー」が開催されました。

(池田 光司)

6月12日(土)、名古屋東生涯学習センターを会場にして、2021年度通常総会とチェル救デーが、リアル開催されました。愛知県においては、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために出された緊急事態宣言が、6月20日(日)をもって解除される前でしたが、感染者が減少傾向にある中、感染防止対策を徹底させて開催しました。



通常総会は、正会員49名中34名の出席(会場出席11名、書面出席23名)を得て開かれ、2020年度事業報告、2020年度決算報告、11名の理事再任および大谷早苗さんの監事新任が、出席者全員の賛成で原案通り承認可決されました。また、2021年度の事業計画(案)と予算(案)が報告されて、2021年度の事業が正式にスタートとなりました。加えて、神野美知江さんの監事退任が報告されました。なお、2021年度の主な事業計画は以下の通りです。

昨年度に引き続き、① 福島支援...【「油菜ちゃん」事業安定に向けた支援・空間線量率マップ作成】、② チェルノブイリ支援...【事故処理作業員支援・医療機関支援・粉ミルク支援・クリスマスカードによる交流支援】を行うとともに、今年度は、生活が厳しい被災地の家庭に「油菜ちゃん」を贈るプロジェクトや、空間線量率測定10年のまとめなどが事業に加わります。引き続き、みなさんの支援をよろしくお願いいたします。

また、チェル救デーでは、東日本大震災・福島第一原発事故10年に際してウクライナから届けられたビデオレターを鑑賞し、市原佳代さんから「油菜ちゃんを贈ろうプロジェクト」の報告を聞きました。実際に集まることの意義が実感できた「総会とチェル救デー」でした。なお、総会後に開かれた理事会で、理事長に池田光司、副理事長に原富男が再任されました。引き続き2年間よろしくお願いいたします。

〒460-0012 名古屋市中区千代田5丁目11-33 STプラザ鶴舞 本館5階B

NPO 法人 チェルノブイリ救援・中部

銀行 名：三菱UFJ銀行 高畑支店(店番号297)

口座番号：普通 1682863

口座名義：特定非営利活動法人 チェルノブイリ救援・中部 理事長 池田 光司

郵便振替：00880-7-108610

TEL / Fax：052-228-6813 (月・水・金 10:00 ~ 17:00)

* 6年前に電話番号が変わっています。お間違いがないようもう一度ご確認ください。

ホームページ：http://www.chernobyl-chubu-jp.org

議事録を参考に、私でわかる範囲で雰囲気を知っていただきたく報告します。総会には、個人会員11名(委任状参加含む)、団体正会員3名の参加がありました。3団体とは「放射能測定センター・南相馬」「菜の花プロジェクトネットワーク」「チェルノブイリ救援・中部」です。

1) 報告1号 2020年度事業報告について

- 売上拡大について…コロナ感染拡大の影響を受けて売上が低迷しましたが、南相馬市から学校給食向けの「油菜ちゃん」の注文があり、売上に貢献したことが報告されました。
- 信田沢搾油所用地取得について…2020年7月に南相馬市から賃借している信田沢搾油所の用地・建物の購入を南相馬市から求められ、購入する方向で検討していることが報告されました。
- 搾油所濾過工程の効率化…搾油の濾過工程の効率化と酸化防止の観点から、福島大学の石井先生の協力で「真空濾過装置」の試用試験に取組んできた様子が報告されました。

2) 報告2号 2020年度決算・監査報告書について

- 年度末にも学校給食向けの追加注文が入り、次年度4月以降の出荷に向けた増産対応が求められ、残業費用や缶容器などの費用増加があり、決算上では明確な切り分けができていないため、当該の売上は2021年に計上されるとの説明がありました。
- 営業外収益中の雑収入についての質問があり、事務局より説明がありました(詳細は省略)。
- 「搾油所人員として、3月よりアルバイトを雇用したとの報告があったが、学校給食向けの出荷対応による人員不足だったのか」との質問があり、「人員の補充が必要であると判断して採用した」との説明がありました。
- 「真空濾過装置」の「実機は何処にあるのか」「導入時期は？」との質問があり、福島大学にあるとの回答があり、「早急な導入を図るべき」との意見がありました。
- 監査報告書については、担当監事が委任状出席となったため、事務局が代読を行いました。

報告1号、2号の承認を求め、全員同意とされ承認されました。

3) 第1号議案 2021年度事業計画書、第2号議案 2021年度収支予算について

- 2021年度からは、製造原価の把握の観点から、信田沢搾油所に拘わる費用を「製造原価」に区分して経理処理する方法に改め、これにより当年度の予算額と前年度の決算額の比較が判りにくくなっているが、今年度からは製造原価がわかりやすくなるとの説明がありました。
- 信田沢搾油所関係の人件費について報告があり、雇用助成、待遇などの報告がありました(省略)。
- 『三井環境基金』関連では、ミニバイオガスが稼働前の状況で滞っているため、近々に稼働させて「菜の花種まき会」や「菜の花花見会」の場を捉えて『環境フォーラム』を計画したいとの報告がありました。
- 事務担当者の人件費などについて発言がありました。

4) 第3号議案 役員改選の件について

- 神野理事より退任の要望があり、後任として原富男氏に理事就任のお願いし、その他の方々は重任する形で本総会に改選案として提案されました。
- 役員改選に先立ち杉内代表より発言があり、協議会設立当初から代表理事として活動しており、改選の時期を捉えて『アグリあぶくま』の運営に専念したいので、代表理事の処遇について協議いただきたいとの発言がありました。

これについては、「重要案件を抱えている時期であるため、3ヶ月後程度の準備期間を設けては？」という意見がありました。

第1号議案、第2号議案、第3号議案の承認を求め、全員同意とされ承認されました。 以上

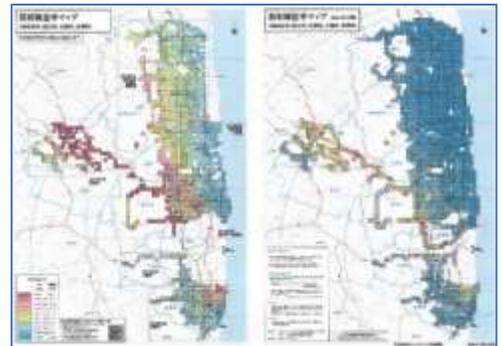
福島第一原発事故から 10 年 第 20 期 放射線量測定 完了!

(南相馬市:小林 岳紀)

私は 2011 年の事故当時、原発事故の影響で『警戒区域』に指定された福島県浜通り地方の南相馬市の小高区に住んでいた、原発被災者の一人である。とは言っても、事故の 1 ヶ月前の 2 月初旬に家内の実家である同地に千葉県から転居したので、被災地の住人という感覚は余りなかった印象がある。事故後、自宅は立入禁止地域となり、息子が生活している名古屋での避難生活や「仮設住宅暮らし」を余儀なくされた。『一時立入』、それから 1 年後には、寝泊まりは認められない中での立入禁止の解除、経営していた旅館建屋のリフォームを終え、一時的な寝泊まりが認められる時期を経て、5 年後の 2016 年 7 月に各種規制の解除を迎えた。

その様な流れの中、空間線量の測定を行って南相馬市の汚染状況をマップ化する活動に参加する方と知り合い、2012 年 4 月から放射線量測定に参加する事になった。放射能汚染は色も匂いもなく外見的には全く判らないため、測定した結果を地図上に落として視覚化する活動の重要さを感じた。2012 年 6 月に、南相馬市原町区にチェル救が開設した『放射能測定センター・南相馬(とどけ鳥)』に参加して、一般の市民が持ち込む家庭菜園で育てた野菜類や、山野草類・キノコ類等々の計測に従事して現在に至っている。自分自身が測定・計測を行う事で、政府広報や新聞報道などで知り得ない情報を得る事が出来たと思っており、自分自身で測定した結果で自分の考え方を構築できたのではないかと思う。

10 年目の節目である今回の測定活動は、コロナ感染拡大下である事から、県外からの支援者の受入れが困難となり、地元からの参加者を中心に行わざるを得ず、従前は延べ 4 日間で実施していたものが 3 ヶ月を要する結果となった。何はともあれ 10 年目の節目の年は単純に中止とは出来ないとの思いから、実施できた意義は大きいと自負している。



<2021 年春の放射線量率比較マップ>

放射線量測定に参加して (福島県本宮市:山岸 秀樹)

ご存知の方が多いとは思いますが、チェルノブイリ救援・中部は 2011 年から放射線量を測定しています。山岸は、原子力発電所の爆発で汚染された空間と土壌の放射線量を記録して、次世代に繋いでいくことが大切だと思って参加しています。今回、山岸が受け持ったのは 8 地域、およそ 300 ポイントでした。7 月 3 日まで、のべ 15 日間、取り組みました。

測定は、事務局が用意した測定グッズを車に積み込み、地図を頼りに、目的ポイントに向かいます。地図や車のナビゲーターと実際の景色が一致するまで、少し手こずることがあります。目的のポイントでは、地上 1cm と 100cm の線量を測定し、時には土壌を採取します。測定中、道路工事や農作業に携わっている方から、声をかけられたことがありました。「何してんだい?」と車窓から身体を乗り出して覗きこまれたり、「線量下がって(いる)かい?」と事情を知ってのあいさつだったり...。「測定中」のロゴ入りビブスや、測定記録を色分け放射線量を可視化した地図を示しながら、ていねいに応えていきました。

測定中は、南相馬市の双葉屋旅館に宿泊させていただきました。ここには、色々な活動をしている老若男女が入り出りしていて、にぎやかなプラットフォームの様でした。いただく情報は刺激的です。お世話になり、ありがとうございました。

「コロナ禍の中でのオリンピック」に代表されるこの国の政治は、今大きな岐路に立たされている。世界中にコロナ・ウイルスが蔓延する現状は偶然ではない。経済成長を旗印に、これまで地球規模で自然を破壊してきた結果、たまたまコウモリのウイルスがヒトに感染したに過ぎない。過去 20 年間の世界中の自然破壊と感染症の発生に強い相関があることが、最新の研究で明らかになっている。50 年前の 1970 年、ローマ・クラブが発した「成長の限界」は今、現実のものとなりつつある。未来世代の為に何が大切かを考えなければならない。

経済成長の象徴:原発と遺伝子組換え

1970 年はこの国にとって大きな節目だった。大阪万博会場に初めて若狭湾の原発（敦賀 1 号、美浜 1 号）から電気が送られ、政府もマスコミも沸いた。「原子力の平和利用はこれからの経済を支える」という主張だった。経済成長の真ただ中、電気は暮らしに欠かせないものとなり、石油・石炭による火力発電も大幅に増えた。「原発事故が起きたらどうする」という反対派の声はかき消され、電力会社や国は「事故は百万年に一回しか起きない。万一起きても五重の壁に守られて放射能は外に出ない」「廃棄物はそのうち何とかなる」と豪語した。それから 50 年、すべては嘘だった。チェルノブイリとフクシマがそれを実証した。炭酸ガス増加による地球温暖化に否定的な人も少なくない。だが近年の地球規模の自然災害の多発が、ようやく「脱炭素」に人々を目覚めさせた。

暮らしが豊かになった 1990 年代、「経済成長で地球の人口が増え、食糧難になる。農薬の利用も増える。それを解決するのが遺伝子組換え」という主張が、アメリカを中心に広がった。これもまた全て嘘だった。遺伝子組換え作物の栽培で、除草剤や枯葉剤が食料を汚染し、癌や白血病、児童の発達障害や自閉症の増加が今、大きな問題になっている。日本は、世界最大の遺伝子組換え作物輸入国だ。アメリカ産牛肉には、IGF-1 という成長ホルモンが含まれる。これは女性に乳癌、男性に前立腺癌をもたらす。この牛に使われている遺伝子組換え成長ホルモンが原因だ。

「豊かな暮らし」の裏側には、「経済成長」に伴う自然環境とヒトの命の破壊という落とし穴があった。

世界は変わりつつある

コロナ禍の中、今ようやく世界の人々はその真実に目を開き、「未来世代の為に今何をなすべきか」に関心が高まっている。食の安全に対する関心は、その象徴である。遺伝子組換え大豆の大規模栽培で、大きな被害を受けたブラジルから始まった「食のオーガニック」運動は、今アメリカでも急増している。韓国の首都ソウル市は、今年の 1 月から市内の小中高（1,300 校余）の学校給食を全てオーガニックで無償化した。それを支えているのは、ソウル近郊の中小農家である。日本国内でも「学校給食をオーガニックに」という運動が広がり始めた。EU は 2030 年までに農業の 25% をオーガニック化する計画だ。食の安全は、単にヒトの健康の為だけではなく、環境保護や温暖化防止と言った地球規模の未来の安全につながっている。

だが日本の現状はどうだろう。脱炭素の為に称して、老朽原発の再稼働や新型原発の開発まで考えている。政府の「脱炭素の為にグリーン戦略」は世界の流れに逆行し、ゲノム編集や IT 技術を使った大規模・企業農業を増やして、農産物輸出による経済成長を目指している。2017 年には農薬の安全基準を大幅に引き上げ、アメリカからの農産物輸入を増やした。コロナ禍の中、世界のグローバル企業は利益を上げ、過去最大の内部留保を確保している。何が未来の為に、今こそ真剣に考えるべき時だ。(2021 年 7 月 29 日 河田)

『菜種油「油菜ちゃん」を使ったワークショップ』 (戸村 京子)

南相馬市で生産・製造する「油菜ちゃん」は、放射能は含まず遺伝子組み換えでない、安全で有機無農薬の生搾りの貴重な国産菜種油なのに、知名度が低く、流通ルートもまだ確立できないために割高で、一般への普及に苦戦をしています。それを何とかしたいと、自分達の身近な地域でその良さを広報し、支援の輪を広げられればと考えました。

2020年度の「東海地域NGO活動助成金*」が得られたことから、『「油菜ちゃん」を使ったワークショップ』の連続企画を予定しました。しかしコロナ禍で、人を集めてのワークショップ形式は、思うように開催できませんでした。それでも情勢を見ながら、名古屋地域・長野県伊那地域・南相馬市小高区で、密を避けて少人数で開催しました。



<「油菜ちゃん」手作り石けんワークショップ>



<マルシェの「油菜ちゃん」ショップ>

また、ワークショップでできた石けんやスキンクリーム等の製品は、名古屋市の笠寺観音で開催される手作り品のマルシェ「かんのひろば」に、「油菜ちゃんショップ」を4回出店して(緊急事態宣言下では中止)、「油菜ちゃん」の良さをアピールして販売することができました。立ち寄ってくださったお客様には、コロナ感染予防の手指消毒による手荒れにも良いことを話し、試供品で体験してもらいました。

この助成金を機に、菜種油「油菜ちゃん」とその製品を販売する一歩を踏み出すことができました。今後もコロナ感染状況を見ながら、機会を捉えて「油売り」(スタッフ自称)に出かけようと考えています。

(*「東海地域NGO活動助成金」は、真如苑・名古屋NGOセンターによる協働事業です。)

レシピ紹介//

質の良いピュアななたねオイル「油菜ちゃん」を毎日の食事に！

(焼菓子工房み〜も 高橋 智津子)

<野菜たっぷり食べるラー油>

【材料】A

- ・ニンニク 2かけ
- ・ショウガ 1かけ
- ・鷹の爪 1本
- ・玉ねぎ 1/2個
- ・人参 1/4本
- ・ピーマン 2個
- ・赤パプリカ 1/2個

【調味料】B

- ・油菜ちゃん 200ml
- ・しょうゆ 60ml
- ・さとう 小さじ2
- ・豆板醤 小さじ1
- ・塩 小さじ1
- ・すりごま 大さじ2



レシピの紹介は、
まだまだ続きます。
お楽しみに☆

【作り方】

Aをみじん切りにし、Bとあわせてよく混ぜ、冷蔵庫で3~4日なじませる。

【おすすめの食べ方】①冷ややかに！ ②サラダチキンに！ ③薄味で作った塩焼きそばに！

チェルノブイリ事故 35 周年を祈念して

「チェルノブイリの人質たち」基金理事 イェヴゲーニヤ・ドンチェヴァ

あの時以来、そして永遠に、チェルノブイリは私たちの人生の分かち難い一部、そして放射線の嵐を鎮めることのできた人々の勇気と英雄的な行為の範例となっています。

時は過ぎていきますが、人々の心の中では、今もあの悲劇的な出来事のこだまが響き続けています。ジトーミル州は、今に至るまで、放射線の災厄によってウクライナで最も大きな被害を受けた州です。今日ジトーミル州には、チェルノブイリ惨事の被災者の資格を認定されている人が 233,758 人住んでいます。うち 6,723 人は、事故処理作業員です。過去 1 年間で、145 人の事故処理作業員が亡くなりました。

最も驚くべきことは、放射性物質によって汚染された地域に、被災者の資格を持つ子ども達が未だに 50,442 人在住していることです。残念なことに、昨年 7 名の子ども達が亡くなりました。6 歳以下の子ども達でした。

すでに遠い過去のことですが、1989 年、地元新聞の記者たちは、汚染された地域に住む人々の悲劇的な状態を目の当たりにし、市民団体に結集して力を合わせ、この人たちの問題を解決しようと決断しました。このようにして同年、私たちの基金が設立されたのです。

その後、その偉業を私たちが決して忘れることのない事故処理作業員たちも、私たちの支援を必要としていることがわかりました。彼らの多くは、私たちの真の友人・仕事仲間・パートナーとなりました。我が身を顧みず、自分の命を危険にさらして、彼らは放射線の災厄から世界を守ったのです。

私たちは、この 35 周年の祈念日をどのように立派に、といっても華美ではなく、形式ばらず、しかし私たちの英雄であり普通の人であるこの人たちを思い起こしてもらえるように迎えるべきか、長い間考えていました。その決定は自然に訪れました。書物は多く出版されていますが、ビデオの回顧録はとても少ないのです。軍人・消防士・チェルノブイリ原発の職員・

プリピャチ市の元住民・医師・ジャーナリストといった、事故処理作業員たちの回想です。彼らの語りは、私たちの歴史のもう一枚のページであり、その運命が 1986 年 4 月 26 日の出来事と切り離せない人たちの回想です。

私たちは、今年 5 月に亡くなったオレーグ・タヴァンスキーを偲んで頭(こうべ)を垂れます。事故処理作業員の消防士であり、4 号炉の直近での作業に携わった、真面目で謙虚な人でした。1993 年の訪日の際、彼は率直に、脚色することなく消防士たちの偉業について語りました。チェルノブイリ原発事故の 35 周年は、彼にとって最後の年となったのです…。人々が彼のことを永遠に記憶していますように！

残念なことに、チェルノブイリ原発の事故は、何世代にもわたる人々の人生に影響を与え、取り返しのつかない損失をもたらしました。この惨事は何千人もの人々の家を奪ったのです。

ウクライナにおいて、2293 の市町村が放射性物質に汚染されたのですが、そこには 20 世紀の 80 年代末、260 万人近くが住んでいました。この惨事の結果、500 万 ha に及ぶ農地で耕作ができなくなりました。

住民の腫瘍罹患率上昇も、人体に対する放射線の影響の一つです。残念なことに、ジトーミル州における腫瘍の患者数は倍増しました。

この記事で、希望の光で締めくくりたいと思います。その助けとなってくれるのは子ども達、新しい世代です。私たちの基金の多くのプロジェクトは、子ども達への支援に向けられています。それは、未来がどうなるかは彼らにかかっているからです。毎年、チェルノブイリの悲劇の日にあたって、私たちが児童画の展覧会を開催しているのはそのためです。それは私たちが子ども達に教える歴史であり、またすべてがよくなるだろうという子ども達の夢でもあります。今年、私たちは 2 つの悲劇的な日付、チェルノブイリ原発事故の 35 周年と福島第 1 原発事故の 10 周年をテーマに、児童画のコンクー

ルと展覧会を行いました。青少年芸術センターの指導者たちが、120 枚の子ども達の作品を提供し、また同世代の日本の子ども達の作品も展示されました。彼らもこれらの出来事について知っているのです。ウクライナの男の子や女の子は、両親や先生の話聞いて、日本の子ども達は自分の目で見て。

これらの悲劇的な出来事に対して感じた心痛や同情の気持ちを、年若い画家たちは自分たちの絵に表わしました。でも特に注目すべきこと



とは、子ども達が前向きな思いを持っているということです。多くの作品には鮮やかで夢

のように美しい命が、汚染された土地のすべての存在の蘇りが描かれています。

私たちの基金は、コンクールと展覧会の主催団体の一つとして参加者と優秀者を表彰するため、賞金と賞状を授与しました。

チェルノブイリの悲劇を生き延びた人たちの数は年々少なくなっていくまです。彼らについての記憶、そしてあの災厄、その影響を人類がさらに何十年にもわたって感じ続けるであろう災厄についての記憶を守っていきましょう。



ウクライナ情報・・・5月 第3週から7月 3週まで

★ 事故処理作業支援

- ・庭野平和基金の支援金で、計 222 人の事故処理作業者が医薬品を受け取った。医薬品を受け取った事故処理作業員全員のリストを、基金別にまとめた。一部の事故処理作業員は、薬局に 2 度 3 度と足を運んでいる。これらの人たちの薬の納品書は約 300 枚分になる。写真に撮った。

以下、事故処理作業員からのメッセージ

『チェルノブイリ救援・中部』のメンバーとスタッフの皆さんに、友好的な日本からの、チェルノブイリ原発事故の事故処理作業員たちへの絶えざる大きなご支援に対し、ジトーミル市のチェルノブイリ障害者基金より、多大なる感謝を申し上げます。皆さんのご支援のおかげで、私たちは必要な治療を受けることができます。～そしてこの間、皆さんのご支援は、ジトーミル州の汚染地域の住民の健康に関するご配慮と同じく、いつも時宜にかなったものでした。 V.D.コステューケーヴィチ 2021.04.15

★ 2021 年度予算

- ・事務局からの、ウクライナ関連 2021 年度予算の連絡に対し…予算に関するお知らせ、ご支援に感謝。このお金を集めるのがどんなに大変なことか承知している。支援を受けている事故処理作業員は皆、同じことを言うだろう。再度お礼申し上げます。尚、派遣予算については、実施について懸念が伝えられた。これについて、チェル救事務局より、派遣事業はコロナ感染状況次第であり、日本・ウクライナ双方の状況を注意深く判断して、実施の可否を決めたい旨伝えた。

★ チェルノブイリ事故 35 周年関連 ジトーミル州行政関連行事

- ・2021 年 1 月～4 月、チェルノブイリ惨事の被災者である障害者や、ひとり暮らしの年金生活者の生活状況を調査し、チェルノブイリ惨事により被災した国民の日常の需要、特に彼らの社会保障の改善に対する配慮を強化し、彼らへの社会的支援提供の可能性を探る。(州議会・町議会)
- ・常時、チェルノブイリ惨事の被災者への質の高い医療提供の保障(通院・入院・サナトリウムや療養地での保養・リハビリテーションによる治療)(州内の保健所)

以上のような「チェルノブイリ 35 周年関連の行事」がいくつも行われたとのこと。(山盛)

MOTTO 油菜ちゃん

今回から数回にわたり、南相馬農地再生協議会のスタッフ、池田真由美さんのインタビューを掲載します。油菜ちゃんを注文すれば必ずこの方が送ってくれるんですよ。初めての原稿依頼に7,000文字の熱い思いを寄せてくれました。（市原）

Q1 南相馬農地再生協との出会いは？

再生協との出会いは、「ハローワークの求人」です。ハローワークの求人検索で“一般社団法人 南相馬農地再生協議会”の求人が、私の希望する条件に見事にヒット！特に業種にこだわりがあったわけではなく、労働条件オンリーで職を探していた私は、“コレしかないでしょ〜♪”とご機嫌で自宅に求人を持ち帰り、主人に相談した結果「応援するから頑張れ！」と言ってもらえたのです。

面接に向けて、求人票の事業内容に記載されていた「油菜ちゃん」については、当時、結婚して南相馬市に移り住んでから3年半が経過していた頃ですが、「油菜ちゃんってなに？」...という状態。実際に道の駅南相馬に「油菜ちゃん」を探しに行ったり、インターネットで「油菜ちゃん」を検索。「相双菜の花プロジェクト」のことも知り、南相馬市に何年も住んでいるのに、こんなに素晴らしい油や取り組みがあることをまったく知らなかった自分が、すごく恥ずかしくなりました。

最初は、ありきたりな理由、尚かつ、育児優先で働かせてもらえるところであればいいや...という、とんでもなく失礼な動機から、こんな私で良ければ独身時代の経験（コンビニでの販売及びマネージャー経験）を生かして、もっとたくさんの人たちに「油菜ちゃん」を知ってもらおうお手伝いがしたい！と思うようになりました。平成29年5月24日から、南相馬農地再生協議会に入社してお世話になっています。

私と再生協を繋いでくれた【ハローワー

ク求人票と紹介状の本人控え】は、5年目を迎えた今でも、大切に手元に保管中です。なぜだか...捨てられないんですよね（笑）。



Q2 池田さんの仕事内容を教えてください

主に事務と商品管理を担当しています。

昨年秋のことですが、委託販売先に預けた油菜ちゃんの在庫の中で、瓶から蓋がポロっと取れてしまったことが2件立て続けにありました。幸い、当該商品は、店舗スタッフの方が陳列の前出し作業時に発見してくださり、店舗の棚やスタッフの方々の洋服を汚すこともなく、回収することができました。これ以来、搾油所担当の村側さんと情報共有して再発防止に努め、新しい在庫品が入荷するたびに、商品チェックをするようにしています。

メールやFAXで届くご注文に対する発送・出荷も担当しています。割れ物を扱っていますので、荷造りの際は必ず仕切りを入れ、仕切りが入らない場合は、プチプチで包んだのち緩衝材で隙間を埋めるなど、輸送中に破損することがないように丁寧な梱包を心がけています。油菜ちゃんが手元に届くことを楽しみにお待ちしております。私自身もお客様の喜ぶお顔を想像しながら、発送の準備をさせていただいていますよ。（次号につづく）

油菜ちゃんオイル ～奇跡のような真実の油～

先日、検収・食品加工の記録を見ていたら、不思議な名前の油があった。「油菜ちゃんオイル？」早速、栄養技師に尋ねると、次の日詳しい資料が届いた。南相馬市で育てられた遺伝子組換えのない菜種から作られていること、コレステロール値を下げるオレイン酸を豊富に含んでいること、揚げ物の際に継ぎ足して何度も使える「へこたれない油」であること等々。どれも初めて知ることばかりだった。南相馬にはこんなに素晴らしいものがあり、それを作っている人がいる。給食で使われている食材を通して、地域を知り地域のよさを子どもたちに実感させながら、食への関心を高め、食を大切に子どもを育てていきたい。



原町第三小学校長
和田 安吉

ナタネ油「油菜ちゃん」の量り売りを始めました！

南相馬でナタネ栽培を始めてから10年経ちました。

ナタネ油「油菜ちゃん」はすっかり定着しましたが、コロナ禍の影響もあり販売量が落ち込んでいます。そこで、新たな取り組みを始めました。「油菜ちゃんの量り売り」です。

この6月1日に法律の改正があり、食用油の量り売り販売は「許認可」から「届け出制」に変わったのです。

地域の保健所に届け出れば、誰でも（個人でも）量り売りが出来ます。そこで、チェルノブイリ救援・中部でも、さっそく量り売りの届け出を済ませ、7月から量り売りを始めました。瓶を持参すれば、欲しいだけいくらでもお売りできます。因みに、値段は2円/g、市販の高級オリーブ油とでも勝負できます。

「油菜ちゃん」は、南相馬の農家が精魂込めて栽培したナタネを低温圧搾し、ろ過しただけの「一番しぼり」です。ヒトの細胞に必要な必須脂肪酸に加えて、抗炎症作用・抗酸化作用のあるトコフェロール（ビタミンD）やビタミンKもたくさん含まれています。酸化しにくいので揚げ物にもぴったり。是非お試しください。お待ちしております。なお、「油菜ちゃん」の量り売りは、下記のお店でも行っています。お近くの方は是非お立ち寄りください。なお、「私も売ってみたい」という方は、ご一報いただければ対応します。全国どこでもオーケーです。



【現在の量り売り店舗】

- チェルノブイリ救援・中部：名古屋市中区千代田5丁目11-33 ST PLAZA TSURUMAI 5B
- 手作りカフェ「夢茶や」：名古屋市中区芳野3-13-2 後藤ビル1階（TEL 052-931-8909）
- 古民家カフェ&民泊「風の庭」：豊田市野入町越田和2-5 フェアトレード・風's（TEL 0565-77-3130）

2020年度 活動計算書

特定非営利活動法人チェルノブイリ救援中部
(特定非営利活動に係る事業会計)

(単位：円)
自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

科目		金額	
【経常収益】			
1. 受取会費	正会員受取会費	177,000	
	賛助会員受取会費	480,000	657,000
2. 受取寄付金	粉ミルク支援	503,000	
	丸ノ川 川支援	194,500	
	福島原発被災支援	291,000	
	一般寄付	5,515,585	6,504,085
3. 受取助成金	庭野平和財団COVID-19緊急助成	960,000	
	ラッシュチャリティバンク	1,300,000	
	東海地域NGO活動助成	200,000	2,460,000
4. 事業収益	福島支援事業	794,918	
	イベント関連事業	79,400	874,318
5. その他の収益	雑収入	2,264,000	
	受取利息	30	
	為替差益	4,015	2,268,045
経常収益 計			12,763,448
【経常費用】			
1. 事業費			
(1) 人件費	給料手当・日当	162,000	
	人件費計	162,000	
(2) その他経費	業務委託費	492,800	
	支援金	1,240,000	
	印刷製本費	555,015	
	旅費交通費	1,431,978	
	通信費	91,024	
	荷造運搬	253,744	
	消耗品費	213,735	
	修繕費	71,500	
	賃借料	15,500	
	売上原価	268,138	
	新聞図書費	27,940	
	諸会費	10,000	
	支払手数料	84,969	
	その他経費計	4,756,343	
事業費 計			4,918,343
2. 管理費			
(1) 人件費	給料手当	1,697,000	
	法定福利費	4,357	
	人件費計	1,701,357	
(2) その他経費	通信費	181,177	
	荷造運賃	2,640	
	水道光熱費	91,476	
	広告宣伝費	128,530	
	消耗品費	154,179	
	印刷製本費	47,049	
	地代家賃	792,000	
	保険料	7,730	
	租税公課	1,100	
	諸会費	30,000	
	支払手数料	96,105	
	雑費	1,000	
	その他経費計	1,532,986	
管理費 計			3,234,343
経常費用 計			8,152,686
当期経常収支差額			4,610,762
【正味財産】			
正味財産減少	固定資産除却損	2	2
当期正味財産増減額			4,610,760
前期繰越正味財産額			2,820,299
次期繰越正味財産額			7,431,059

※定款(事業)第5条に基づく「その他の事業」は実施していません。

2020年度 財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）による。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準は原価基準、評価方法は最終仕入原価法による。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をする。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式による。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	医療機関支援事業	粉ミルク支援事業	被災者団体支援事業	クリスマスカード事業	業務委託事業	通信誌発行事業	イベント関連事業	派遣事業	福島原発被災支援事業	事業部門計(A)	管理部門(B)	合計(A+B)
〔経常収益〕												
受取会費										0	657,000	657,000
受取寄付金(指定寄付)		503,000	74,500		120,000				291,000	988,500		988,500
受取寄付金(指定なし)按分			308,872	49,642	231,655	242,687	176,498	231,655	2,537,169	3,778,178	1,737,407	5,515,585
受取助成金			780,000		180,000		200,000		1,300,000	2,460,000		2,460,000
事業収益							79,400		794,918	874,318		874,318
その他の収益										0	2,268,045	2,268,045
経常収益 計	0	503,000	1,163,372	49,642	531,655	242,687	455,898	231,655	4,923,087	8,100,996	4,662,452	12,763,448
〔経常費用〕												
(1) 人件費									162,000	162,000	1,697,000	1,859,000
給料手当・日当											4,357	4,357
法定福利費												
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	162,000	162,000	1,701,357	1,863,357
(2) その他経費												
業務委託費					450,000				42,800	492,800		492,800
支援金		340,000	780,000		120,000					1,240,000		1,240,000
印刷製本費		2,847		10,168		239,500			302,500	555,015	47,049	602,064
会議費										0		0
諸謝金										0		0
旅費交通費							33,480		1,398,498	1,431,978		1,431,978
通信費				8,232		79,137			3,655	91,024	181,177	272,201
荷造運搬費		495		38,275		209,294	2,200		3,480	253,744	2,640	256,384
消耗品費				17,008		1,247	138,967		56,513	213,735	154,179	367,914
修繕費									71,500	71,500		71,500
地代家賃										0	792,000	792,000
水道光熱費										0	91,476	91,476
広告宣伝費										0	128,530	128,530
貸借料							15,500			15,500		15,500
売上原価									268,138	268,138		268,138
新聞図書費							27,940			27,940		27,940
保険料										0	7,730	7,730
租税公課										0	1,100	1,100
諸会費									10,000	10,000	30,000	40,000
支払手数料		20,365	21,539	36	29,500	85			13,444	84,969	96,105	181,074
雑費										0	1,000	1,000
為替差損										0		0
その他経費計	0	363,707	801,539	73,719	599,500	529,263	218,087	0	2,170,528	4,756,343	1,532,986	6,289,329
経常費用計	0	363,707	801,539	73,719	599,500	529,263	218,087	0	2,332,528	4,918,343	3,234,343	8,152,686
当期経常収支差額	0	139,293	361,833	△ 24,077	△ 67,845	△ 286,576	237,811	231,655	2,590,559	3,182,653	1,428,109	4,610,762

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は7,431,059円ですが、そのうち1,613,500円は、下記のように使途が特定されています。したがって使途が制約されていない正味財産は5,817,559円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
粉ミルク支援	340,000	503,000	340,000	503,000	ミルクキャンペーン支援金503,000円は翌期に送金
チェルノブイリ支援	0	194,500	120,000	74,500	チェルノブイリ被災者団体へ送る医薬品代の一部
庭野平和財団助成事業	0	960,000	870,000	90,000	庭野平和財団助成金の一部90,000円は翌期4～6月分
ラッコチャリティバツ助成事業	1,300,000	0	354,000	946,000	ラッコチャリティバツ助成の一部は未実施のため翌期繰越

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	取得年月日	取得価額	期首帳簿価額	除却	期末帳簿価額
食品測定器 ヘルトールドジャパン	2011年12月20日	3,131,152		1	0
食品測定器 EMFジャパン	2012年3月29日	3,307,500		1	0

2020年度（2020年4月1日～2021年3月31日）の会計報告を監査した結果、異常なく正当に処理されていることを証明します。

2021年 5月 12日 監査人 神野 美知江 (印)

事務局便り

夏と言えば、チェル救は「伊那合宿」。清涼な空気と夏の風情満喫の伊那で、ブレインストーミング合宿である。が、今年は残念無念のコロナで、伊那開催を断念。「でら」暑い！名古屋で実施することになった。そもそも、ブレインストーミングという手法は、判断や結論を出さず、自由闊達にアイデアを語り、たとえ突飛とも思われるものでも、それを笑いものにしたり排除したりしない。否それこそを歓迎する。そういう話し合いの場だ。今、「油菜のさと」構想実現に、いくつかのハードルが立ちはだかっている。それをどう突破するか？ ゲームチェンジャーや新たなアイデアは降りてくるか？ チェル救 2021 年盛夏の議論はこれからだ。（山盛）

「夏のカンパ」のお願い

いつも皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。総会が終わり、2021 年度の活動予算が決まりました。コロナ禍にあり、チェルノブイリの被災者が置かれる状況は依然として厳しく、医療機関への支援、そして被災者らの医薬品の支援は、必要性が増しています。今年度は、チェルノブイリ支援に合計 120 万円（医療 60 万円、医薬品 60 万円）を送金いたします。ぜひこの夏のカンパにご協力ください！

☆ ホームページ 復旧いたしました！ ☆

前号の誌面でもお伝えしましたように、今年の初めからホームページの更新がストップしておりましたが、6 月 14 日に何とか修復作業が終わり公開することができました。細かい部分は今も修正中ですが、随時新しい情報も増やしていく予定です。ぜひチェックしてみてくださいね！（兼松）

編集後記

- ☆ ネット切れを心配していた「MOTTO 油菜ちゃん」コーナーに救いの女神が登場しました。連載ですよ！ちなみに池田さんおすすめ油菜ちゃんの食べ方は“生のまま”です。（佳）
- ☆ 電気代が嵩むから外出自粛は中止。大型店舗に「散歩」に行くの。広いし涼しいし目の保養になるし歩き回るから運動になるし良いことばかりよ。でも買っちゃダメ。（美）
- ☆ ドキュメンタリー映画「食の安全を守る人々」（プロデューサー：山田正彦元農水大臣）を鑑賞した。「遺伝子組換え」や「ゲノム編集」「ラウンドアップ（グリフォサート）」の危険性などが、わかりやすく解説されている。また、「オーガニック食材」の学校給食への導入についても最新情報が紹介されており、ポレーシェの読者には是非とも視聴していただきたい映画である（「油菜ちゃん」もよろしく！）。
さて、「遺伝子組換え」といえば、「新型コロナウイルス」の切り札として登場した「m-RNA（遺伝子を組み換える）ワクチン」。しかし、その効果や危険性などについては不明な点も多い。ワクチンの接種はあくまで自由意志であり、ここでは私見を控えるが、多くの医療専門家たちが鳴らしている警鐘に、耳を傾ける価値は十分にある。（J）

〒 456-0022 名古屋市熱田区波寄町 20-14

印刷「**エープリント**」

TEL・FAX (052) 871-9473